

上智大学数学談話会のお知らせ

日時： 2014年6月20日（金曜）17:30-18:30

場所： 市ヶ谷本館201室

講演者： 池田 岳 氏 (岡山理科大学)

講演題目： 幾何学と表現論の不思議な一致,
シューアQ関数を巡って

アブストラクト：

幾何学と表現論にはしばしば不思議な一致が現れる。シューア関数はグラスマン多様体のシューベルト類と同一視される一方で一般線型群（あるいは対称群）の既約表現の指標でもある。この一致は1950年代にはすでに認識されているが、その背景は現在でも十分に理解されているとは言えない。もうひとつの典型例として、シューアのQ関数に関連する話題をいくつか紹介したい。また、このような現象をK理論に拡張することについても議論したい。